

ぜっ校長！

Season 2

第16号…来週から個別懇談！

平成30年 9月 21日（金）

稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆What Cool Students！ 稲中野球部、やりました！

【部活動や個人の表彰など】

◎軟式野球部 『文部科学大臣杯第10回全日本少年春季軟式野球大会』

各務原市予選大会 **優勝！**

→県大会へ！

▼夏休み、中体連の大会も終わり、どの部も新チームでの練習を開始しましたが、野球部ほどこつこつと練習していた部はなかったのではないかと思います。私は彼らがひたすら練習する姿を見かけました。本当におめでとう！県大会(9/29～)でも**“きばれ！”**



↑稲羽中学校軟式野球部(2018.9.17)

☆「防災」「減災」の最大の“落とし穴”は？

▼9月19日（水）、今年度2回目の「命を守る訓練」を実施しました。その際、校長として私が話した内容について、訓練担当の竹川先生（空手初段！）が、「校長先生のお話はとてもわかりやすく、大変重要なことなので、生徒だけでなく保護者の方々にも聞いてもらいたいくらいです」なんて言うものですから、保護者の方にもお伝えします。

最近の研究で明らかになったことは、

「巨大地震は、夜間に起きやすい」

ということです。過去100年のうちに起きた“歴史的な”大地震（震度6以上）のうち、日中（つまり、生徒が学校にいる時間帯）に起きたものは、今から95年も前の『関東大震災』（1923年9月1日午前11時58分）と7年前の『東日本大震災』（2011年3月11日午後2時46分）の2つぐらいで、2週間前に発生した『北海道胆振東部地震』も午前3時ごろでした。では、なぜ学校で「命を守る訓練」を実施するのか？それは、

①自分の命は自分で守るしかない

②安全な場所に迅速に避難する

③お互いに助け合う

の3つを学ぶためです。

今日の訓練は大きな地震とそれに伴って発生した火災から身を守るためのものでした。ハンカチなどで鼻や口を覆いながら避難できましたか？ 避難してからしっかりと先生の話の聞けましたか？ 夜中に自宅で大地震が起きたら、どうしますか？

**防災の最大の“落とし穴”は、
「自分には関係ない」という意識です！**